

神奈川リハビリテーション病院

筋電義手バンクへの寄付のお願い

この義手が新たな手となり、両手を使えるようになることで、
進学や就職の選択肢を広げる可能性があります。



筋電義手は腕の筋肉から発生するわずかな電流に反応し、自分の意思で手の部分を動かすことができます



筋電義手(左手)でしっかりビンをつかんでいます

病院では「筋電義手バンク」を設け、
この義手の使用を希望するすべての方が訓練できるよう、
皆さまからの寄付により、義手を確保していきます。

◆資金が必要な理由

筋電義手を使いこなせるようになるには一定期間の訓練が必要ですが、訓練用の義手は1台約150万円と高額で、乳幼児の場合は、成長にあわせて義手の作り替えも必要です。こうした状況から、日本では筋電義手が普及していません。

◆寄付の方法

次の3つの方法がご利用いただけます。

- ①ふるさと納税
 - ②ブックキフ(ブックオフへの売却金の寄付)
 - ③直接の寄付※
- ※くわしくは以下までお問い合わせください。



訓練の様子

◆問い合わせ先

①、②、③(県への寄付)及び事業内容全般について
神奈川県健康医療局 県立病院課
TEL 045-210-5043

※くわしくは「神奈川県 筋電義手バンク」HPまで



③(病院への寄付)及び訓練内容について
神奈川リハビリテーション病院総合相談室
TEL 046-249-2612

※くわしくは「神奈川リハビリテーション病院 筋電義手バンク」HPまで

————— 皆さまのご支援をお願いします —————